

受験番号

氏名

## 実技試験（鉛筆図面作成）

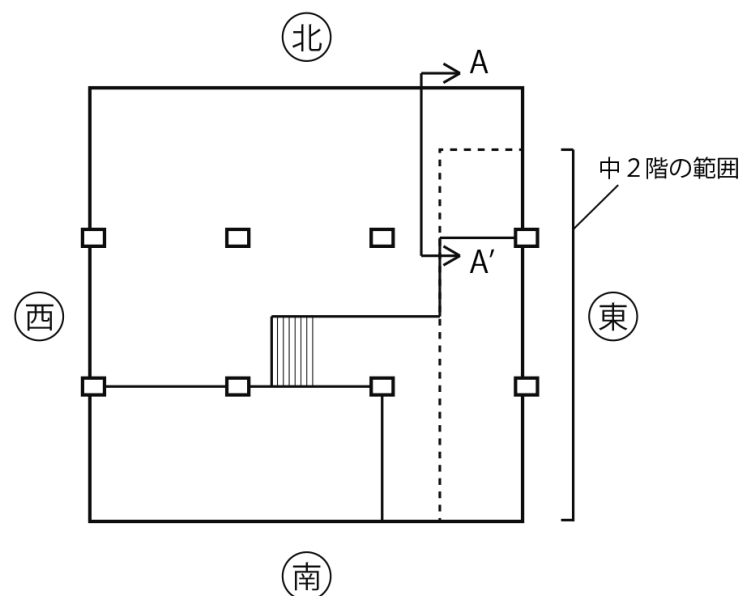
2月11日(木) 10:00—12:00

**課題** A3方眼用紙に、大石膏室の東側立断面図を描く。

### 1. 配布物

- ・ 課題用紙（本紙）
- ・ 提出用A3方眼用紙×1枚
- ・ 下書き用A3方眼用紙×1枚
- ・ 画板

※なお、配布物は終了後すべて回収します。



### 2. 図面作成の対象

試験会場である、大石膏室内の一部。建築物本体のほかにも、建具、手摺、照明器具を含む。縮尺1/100程度の図面を製図する場合を想定した時に省略すると考えられるものや、展示されている石膏像及び台座は含まない。

（試験会場：天野太郎設計 元芸大建築学科教授 1970年竣工）

### 3. 図面作成の内容

#### 東側立断面図

東側立断面図の野帳をフリーハンドで作成する。A-A'位置（上図参照）の断面を描き、東壁面の立面を描き加える。また、実測に必要な寸法線を記入する。寸法の数値は不要。

### 4. その他 注意事項

- ・ 寸法線も含めてフリーハンドで描くこと。定規の使用は不可とする。
- ・ 図面作成の対象と内容については各自が判断することとし、質問は受け付けない。
- ・ 立断面図作成のために、A-A'ライン付近に立ち入ることは可とするが、中2階への立入は禁止する。
- ・ 静粛を旨とする。静粛の維持について試験監督者の指示に従わない場合、作業の中止、さらには受験を中止させる場合がある。
- ・ 試験時間中は携帯電話の電源を切り、身につけないこと。
- ・ 立入禁止の掲示や指示がある場合は、これに従う。物品に触れて破損することのないよう、十分に気をつける。
- ・ 課題用紙、提出用A3方眼用紙、下書き用A3方眼用紙、すべてに受験者の受験番号と氏名を所定の位置に記入し、試験会場から持ち帰らないこと。

受 験 番 号      氏                  名

令和 3 年度東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程）文化財保存学専攻  
保存修復(建造物) 入学試験（外国人留学生特別選抜）

筆答試験（2）問題及び解答用紙－1

問題Ⅰ：別紙1に掲げた①から⑩までの写真は、日本の各時代や類型を代表する文化財建造物です。それぞれの建造物について、A. 名称、B. 建築年代、C. 主な建築的特徴、を下記の枠内に書いて下さい。なお、B. は‘○世紀’等大まかな時期の表記でよいです。また、C. は指定された枠内に収まるように、3行程度で簡潔に書いて下さい。

(解答)

	A. 名 称	B. 年代	C. 主な建築的特徴
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

受 験 番 号

氏 名

令和3年度東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程）文化財保存学専攻  
保存修復(建造物) 入学試験（外国人留学生特別選抜）

筆答試験（2）問題及び解答用紙－2

問題Ⅱ：別紙2には、国宝円覚寺舍利殿（神奈川県、15世紀初期建立）の立面図と断面図が掲げてあります。図面を参考にして、下に記した構造形式の文章の数字1～15で示す部分について、空白部分（□□）に当てはまる言葉を漢字で記入し、またアンダーライン部分のふりがなを記入して下さい。解答は下記の各数字の右側に書いて下さい。

<構造形式 略>

概要：桁行□□<sub>1</sub>，梁間三間，一重もこし付，□□□<sub>2</sub>造，こけら葺。切石積□□<sub>3</sub>上に建つ。

もこし：軸部 柱円柱（粽付・礎盤建て），地覆，□□<sub>4</sub>，内法貫，頭貫<sub>5</sub>（木鼻付），台輪（木鼻付）

組物 出□□<sub>6</sub>，主屋と□□<sub>7</sub>虹梁で連結

軒廻り 二軒繁垂木<sub>8</sub>（地垂木・飛檐垂木）

柱間装置 正背面中央間□□□<sub>9</sub>両開，脇間花灯枠付板戸片引，両端間花灯窓，側面前端間板戸片引，中央間花灯窓，各面飛貫頭貫間弓欄間<sub>10</sub>，他縦板壁

主屋：軸部 柱円柱（粽付・礎盤建て），内法貫，飛貫，頭貫（木鼻付），台輪（木鼻付）

組物 禅宗様□□□<sub>11</sub>詰組，拳鼻付，二重尾垂木尻渦文持送り付

軒廻り 二軒繁垂木（地垂木・飛檐垂木），扇垂木

内部 中央間後方より第二柱筋一間来迎壁<sub>12</sub>，前面禅宗様□□<sub>13</sub>壇，宮殿安置

架構 内部柱上より来迎柱へ大虹梁<sub>14</sub>を架ける，入側一間通りは□□<sub>15</sub>屋根裏，中央一間は禅宗様二手先詰組を構えて鏡天井

(解答)

1 : \_\_\_\_\_ 2 : \_\_\_\_\_ 3 : \_\_\_\_\_ 4 : \_\_\_\_\_ 5 : \_\_\_\_\_

6 : \_\_\_\_\_ 7 : \_\_\_\_\_ 8 : \_\_\_\_\_ 9 : \_\_\_\_\_ 10 : \_\_\_\_\_

11 : \_\_\_\_\_ 12 : \_\_\_\_\_ 13 : \_\_\_\_\_ 14 : \_\_\_\_\_ 15 : \_\_\_\_\_

問題Ⅲ：別紙3には、重要文化財賀茂御祖神社神服殿（京都府、1629年建立）の立面図と断面図が掲げてあります。図中に矢印で示した数字1～15にあてはまる建築部材または部位の名称を、漢字で記して下さい。解答は下記の各数字の右側に書いて下さい。

(解答)

1 : \_\_\_\_\_ 2 : \_\_\_\_\_ 3 : \_\_\_\_\_ 4 : \_\_\_\_\_ 5 : \_\_\_\_\_

6 : \_\_\_\_\_ 7 : \_\_\_\_\_ 8 : \_\_\_\_\_ 9 : \_\_\_\_\_ 10 : \_\_\_\_\_

11 : \_\_\_\_\_ 12 : \_\_\_\_\_ 13 : \_\_\_\_\_ 14 : \_\_\_\_\_ 15 : \_\_\_\_\_

令和3年度東京芸術大学大学院 美術研究科  
文化財保存学専攻 保存修復(建造物)入学試験  
(外国人留学生特別選抜)

受験番号

氏名

別紙1-1 筆答試験(2) 問題I 写真(①~⑤)

法隆寺

金堂

①

円成寺

春日堂白山堂

④

唐招提寺

金堂

②

東大寺

南大門

⑤

平等院

鳳凰堂

③

令和3年度東京芸術大学大学院 美術研究科  
文化財保存学専攻 保存修復(建造物)入学試験  
(外国人留学生特別選抜)

受験番号

氏名

別紙1-2 筆答試験(2) 問題I 写真(⑥~⑩)

興福寺

北円堂

⑥

姫路城

天守

⑨

慈照寺

銀閣

⑦

東大寺

金堂 (大仏殿)

⑩

本願寺

飛雲閣

⑧

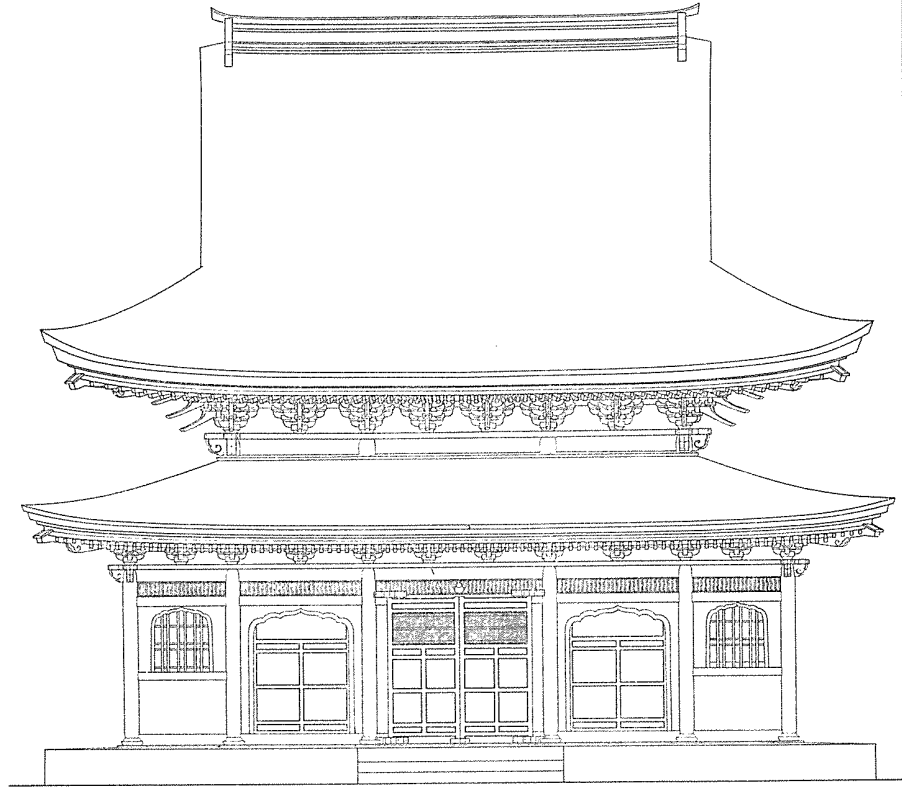
令和3年度東京芸術大学大学院 美術研究科  
文化財保存学専攻 保存修復(建造物)入学試験  
(外国人留学生特別選抜)

受験番号

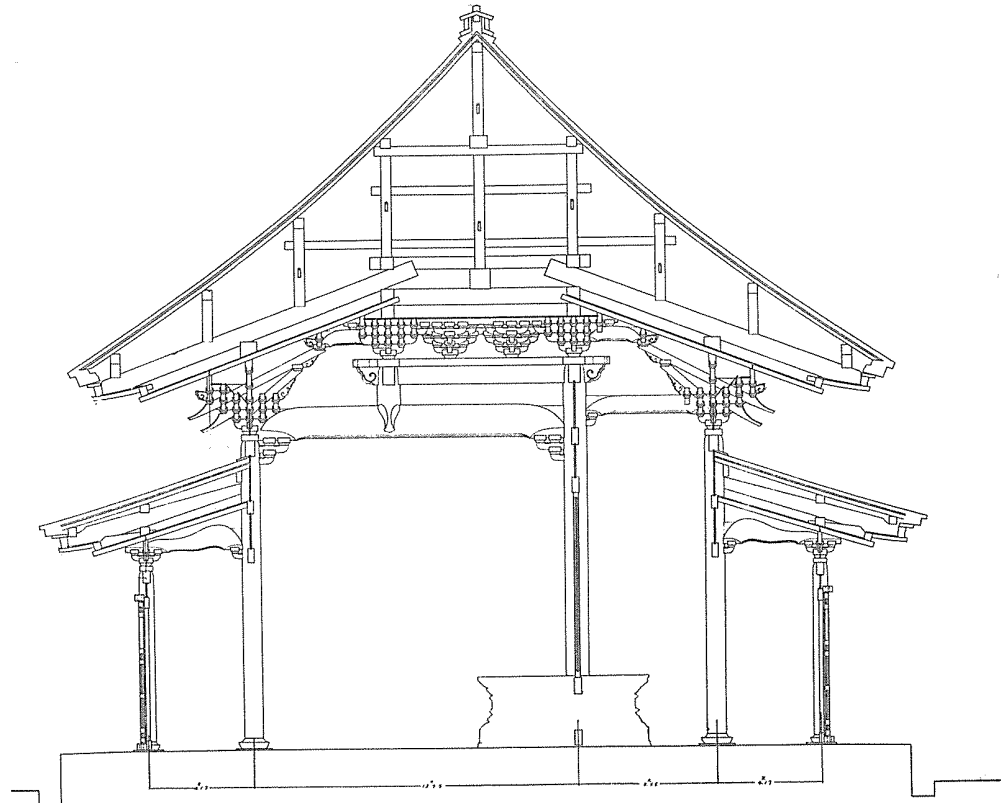
氏名

別紙2 筆答試験(2) 問題Ⅱ

正面図



断面図



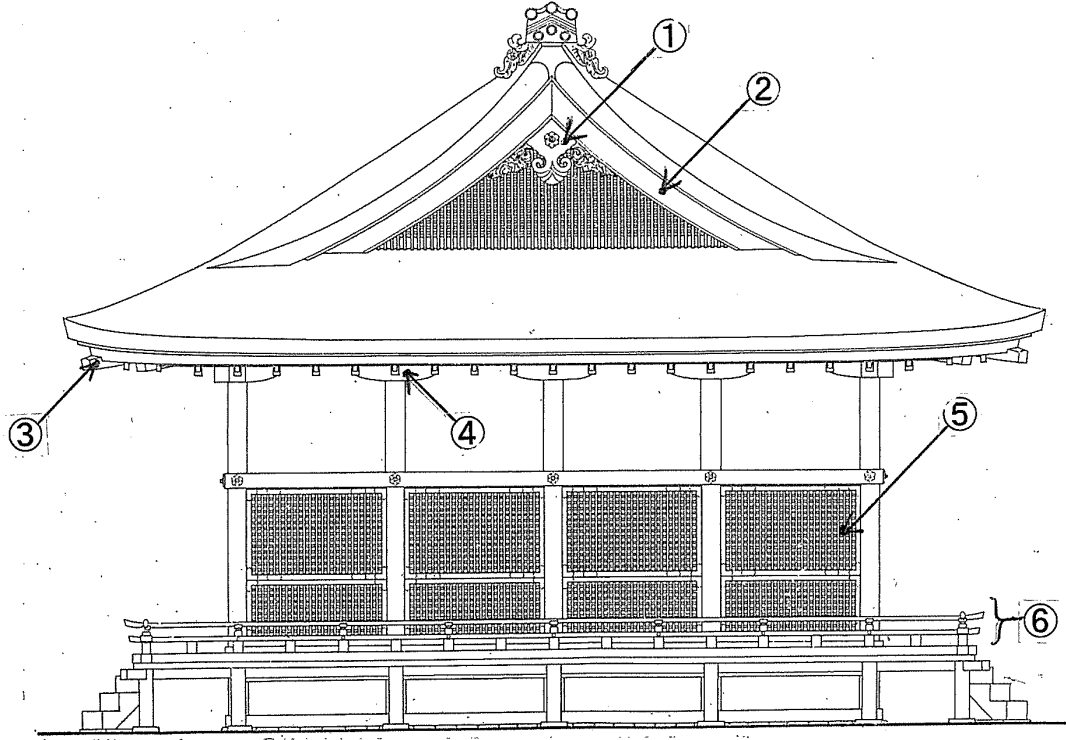
令和3 年度東京芸術大学大学院 美術研究科  
 文化財保存学専攻 保存修復(建造物)入学試験  
 (外国人留学生特別選抜)

受験番号

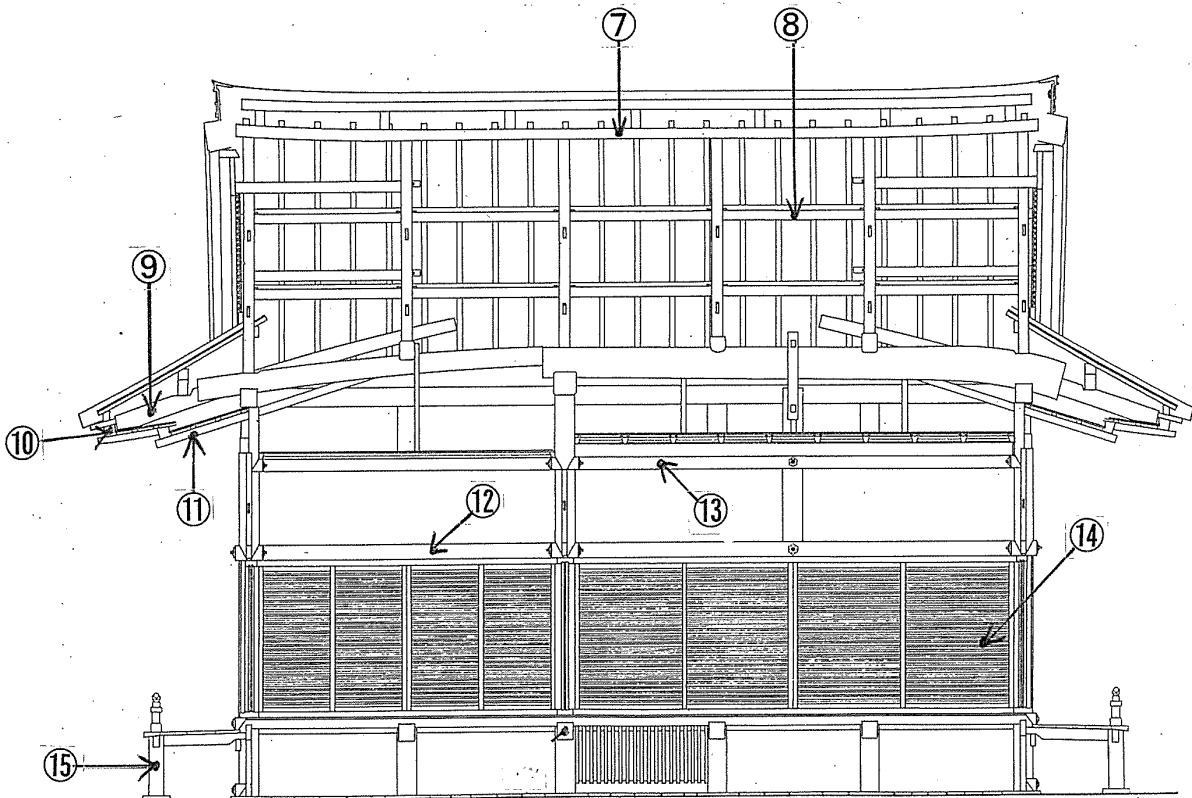
氏 名



別紙3 筆答試験(2) 問題Ⅲ



立面図



断面図